

# 子どもたちの“よさ”を地域に届けよう！



秋も深まり、春山校舎裏手の散歩道は、今年も色とりどりの葉っぱや木の実で賑わっています。

秋は、芸術の秋ともいわれるように、地域では様々な催しが行われています。子どもたちの“よさ”を地域に届ける取り組みの一環として、“ゆめここ祭”で展示した作品を地域のイベントに出展しました。



ゆめここ祭（本校春山校舎プレイルーム）



船引高校「鵬翼祭」(船引高教室)



船引町文化祭（船引小学校体育館）



高等学校文化連盟特別支援教育部会作品展（相馬市総合福祉センターはまなす館）

今後は、障害者週間(12/3～12/9)の一環で開催される田村市の障害者地域啓発活動イベントに高等部が主体となって参加する予定です。場所は、田村市市役所1階ギャラリー期間は、12/2～12/20 までです。

そのほかに、今年は、地域で実施されている以下のようなコンクールにも参加しました。

- ・「大山賞」小中学生絵画コンクール
- ・智恵子のふるさと小学生紙絵コンクール
- ・福島県障がい者芸術作品展「気になるちひょうげん2019」 などなど・・・

子どもたちの作品には、子どもたち一人ひとりの思いや願いが込められています。そして、そこには、子どもたち一人ひとりの“よさ”が表れます。今後も、子どもたち一人ひとりの“よさ”をどんどん地域に発信し、その“よさ”を地域の皆さんとともに共有できたらと考えています。

令和元年11月

～児童生徒一人ひとりの夢の実現をめざして～



福島県立たむら支援学校長 齊藤 恵子